



子どもたちの 未来へ

東日本大震災復興10年 チャリティコンサート

Smile! Smile!! Smile!!! Vol.9

2021年 3月11日 木

開演 18:00 (開場17:00)

会場: 静岡音楽館AOI
8階ホール

静岡市葵区黒金町1番地の9

入場
無料

全席
自由

コロナ感染症対策を施しながら
開催いたします

参加当日は家を出る前には必ず検温をお願いします。万が一、発熱等の症状がある場合は入場いただくことはできません。会場への移動中における感染防止のための適切な行動、会場に入る前に手洗いうがい、受付にて手指消毒、マスクをつけてのご参加になります。なお、コロナ感染症拡大に伴い、開催中止または座席数を縮小しての開催となる場合には、アイワホールディングスのホームページに掲載いたします。コロナ禍での開催ではありますが、皆さまが安心して来場頂けますように配慮いたします。ご協力よろしくお願いいたします。

皆さまよりお預かりした浄財は、全額大槌町並びに大槌臨学舎に寄付いたします。

主催: **アイワグループ**

アイワホールディングス アイワ不動産 アイワマネージメント アイワホームサービス (公財)アイワ文化福祉財団

後援: 静岡県、静岡市、静岡新聞社・静岡放送、静岡朝日テレビ、静岡第一テレビ

2011年東日本大震災により犠牲になられた方々のご冥福をお祈り申し上げます。また、被災された皆様、並びに御家族の方々に心よりお見舞い申し上げます。アイワグループは、3.11震災直後に何かお力になれることはないかと考え、日本赤十字社に300万円を託しました。2012年2月にはライオンズクラブの仲間と共に岩手県大槌町の図書館再建を目標にチャリティコンサートを開催し、寄せられた浄財を同年5月に大槌町役場に直接届けようと赴きました。その折に目にした光景は今でも脳裏に焼き付いています。震災復興には長い年月がかかると感じた私は、アイワグループとしてチャリティコンサートを継続的に開催し、その収益金を被災地にお届けする事にしました。その後、大槌町は賑わいを取り戻しつつありますが、心の傷はまだ癒されていない事でしょう。私たちアイワグループは、子どもたちの未来が夢と希望に満ちたものになることを願い、これからも復興の一翼を担いたいと思います。

(株)アイワホールディングス 代表取締役 藤井 嗣也
(公財)アイワ文化福祉財団 理事長

第一部「震災から復興への道のり」～大槌からのメッセージ～

震災復興映像、大槌町長からのメッセージ・認定NPO法人カタリバ(大槌臨学舎)・「風の電話」の活動についてご紹介します。



岩手県大槌町長
平野 公三



カタリバ 代表理事
今村 久美



「風の電話」代表
佐々木 格



司会進行
鬼頭 里枝



アイワグループは「風の電話特別上映会」に協賛しています。「風の電話」は、岩手県大槌町にある、線のつながっていない電話ボックス。持ち主の佐々木格さんが自宅に設置し、「天国につながる電話」として、約3万人が亡き人たちに思いを届けています。「風の電話」は2020年に映画化され、第70回ベルリン国際映画祭国際審査員特別賞を受賞。

アイワグループの大槌町への支援活動

- 2012年 2月 …… ライオンズクラブ国際協会334-C地区 2R4Z5LC主催「音楽のタネ」
- 2012年11月～2021年3月 …… これまで岩手県大槌町役場・カタリバ大槌臨学舎に1000万円余の義援金をお届けしました
- 2012年11月 …… 「かみよ稲穂館」(大槌町)にて慰問演奏を届けました
- 2014年 6月 …… 「浄土宗大念寺」(大槌町)にて慰問演奏を届けました
- 2019年11月 …… 大槌学園を訪問し全生徒に静岡みかんを届けました

大槌町役場 表敬訪問
(平野町長と)



第二部「鎮魂そして未来へ」コンサート

静岡出身ヴァイオリニスト長尾春花さん、ヴァイオリストで指揮者として国内外で御活躍の大山平一郎さんを迎え、コンサートをお届けします。

演奏協力：NPO法人静岡フィルハーモニー管弦楽団

演奏曲目(予定)

バッハ作曲 組曲第3番から“アリア” / ブリッジ作曲 アイリッシュの旋律 / モーツァルト作曲 ヴァイオリン協奏曲第4番

ヴァイオリン独奏 長尾 春花



東京藝術大学、同修士課程を首席で卒業。同博士課程を修了、博士号(音楽)取得。リスト音楽院ヴァイオリン科修士課程修了。日本音楽コンクール第1位、増沢賞、レウカディア賞、鷲見賞、黒柳賞。ロン＝テイボー国際音楽コンクール、仙台国際音楽コンクール、ドミニク・ペカット国際コンクール入賞。上尾市栄誉賞、松方ホール音楽賞受賞。ジャンルカ・カンボキア国際音楽コンクール第1位、特別賞、Gianluca Campochiaro賞(全部門1位)受賞。カール・フレッシュ国際ヴァイオリンコンクール第1位、優れたモーツァルトの演奏に贈られる特別賞受賞。ヴァイオリンを江藤アンジェラ、故江藤俊哉、ジェラルド・ブーレ、ボリス・クシュニール、青木高志、故岡山潔、玉井葉採、ベレーニ・エステルの各氏に、ヴァイオリンをバール・ジョニー・ラースローに師事。2008年静岡県文化奨励賞、現在、掛川お茶大使、輝くかけがわ応援大使。2009年よりアイワグループイメージキャラクターを務める。2018年、NYカーネギーホールにて、ハンガリー国立歌劇場管弦楽団とF.ヴァッキのヴァイオリン協奏曲を演奏。2016年よりハンガリー国立歌劇場管弦楽団コンサートマスター。Szigeti Quartet(シゲティ弦楽四重奏団)第1ヴァイオリン。2019年よりリスト音楽院にて教鞭を執る。

静岡フィルハーモニー管弦楽団

1977年9月、静岡市及び近郊のアマチュア音楽愛好家23名により創立。定期演奏会を中心に年3～5回の演奏会を行いこれまでの公演回数は190回を超える。この間文化交流親善使節として、中国、アメリカ、イギリス等への海外公演も7回を数える。創立以来、国内外で活躍する指揮者やソリストと共演を重ね、常に質の高い音楽作りを目指してきた一方、地域の文化団体と本格的なおペラやバレエの公演も数多く開催。テーマを定めた企画での特別演奏会や室内楽コンサートも開催している。1987年静岡県文化奨励賞受賞。現在団員数95人。

指揮 大山 平一郎



京都生まれ(両親はともに博多出身)。1970年、英国ギルドホール音楽演劇学校を卒業。その後米国インディアナ大学でも研修。1972年、マルボロ音楽祭にヴァイオリストとして参加後、数多くの国際音楽祭に招待され著名な演奏家と共演。1979年にカルロ・マリア・ジュリーニの率いるLA Philの首席ヴァイオリン奏者に任命され、1987年にアンドレ・プレヴィンの副指揮者に任命される。その後、客演指揮者として、欧米各地で指揮をする。日本では京都市交響楽団、読売日本交響楽団、新日本フィルハーモニー、大阪フィルハーモニー、札幌交響楽団など、数多くのオーケストラを指揮している。米国サンタフェ室内音楽祭、ラホイヤ・サマーフェストの芸術監督を歴任。1999年から5年間、九州交響楽団の常任指揮者。2004年から3年半の間、大阪交響楽団首席指揮者。2003年に30年にわたるカリフォルニア大学教授職を終える。2007年から3年間、ながさき音楽祭音楽監督。2017年に35年にわたるSanta Barbara Chamber Orchestraの音楽監督を終える。2005年に「福岡市文化賞」、2008年に文化庁「芸術祭優秀賞」、2014年に米国サンタバーバラ市の文化功労賞を受賞。現在、「Music Dialogue」芸術監督。CHANEL Pygmalion Days Chamber Music Series 芸術監督。米国Lobero Theatre Chamber Music Project芸術監督。

お問い合わせ

A アイワホールディングス
〒420-0034 静岡市葵区常磐町1-8-6 常磐町アイワビル3階
054-253-2811

アイワチャリティコンサート寄付金に関するお知らせ

チャリティコンサート開催にかかる諸費用のうち、出演者に関する出演料、交通費、会場費はアイワホールディングスの寄付でまかなわれます。コンサート当日、皆さまよりお預かりした浄財は、全額大槌町並びに大槌臨学舎に寄付いたします。